

デンタルチャート (死後記録)

遺体番号		検査場所		検査日時	平成29年 月 日 時 分
遺体状況	<input checked="" type="checkbox"/> 上下顎 <input type="checkbox"/> 上顎のみ <input type="checkbox"/> 下顎のみ <input type="checkbox"/> その他	所轄警察署	瀬谷 警察署	参考資料	<input checked="" type="checkbox"/> 口腔内写真 (9枚) <input checked="" type="checkbox"/> X線写真 (デンタル 枚) 六つ切フィルム (パノラマ 9枚) <input type="checkbox"/> 歯列模型の作成

上顎

残存歯,C	1		1	残存歯,C
欠損	2		2	残存歯 (残根)
CR (B)	3		3	CR(B),C
残存歯	4		4	残存歯,C
残存歯,C	5		5	残存歯,C
残存歯 (仮封)	6		6	AF(O),CR(B)
FMC,(金色),MC	7		7	残存歯,C
欠損	8		8	欠損

右
左

埋伏歯	8		8	欠損
残存歯(残根)	7		7	AF(O)
残存歯(残根)	6		6	残存歯(残根)
残存歯(残根)	5		5	残存歯(残根)
残存歯	4		4	残存歯(残根)
残存歯	3		3	残存歯(残根)
残存歯,C	2		2	残存歯(残根)
残存歯,C	1		1	残存歯,C

下顎

<p>所見・特記事項:残存歯は7-3 1+7, 7+7の27本である。そのうち 2, 7 6 5 2-6の9本が残根状態である。6はセメント仮封と思われる。7は金色のFMCが装着されており、六つ切X線写真より、メタルコアの装着が認められるが、根管治療状況は不鮮明なため不明である。3は歯頸部歯根露出が顕著であり、その歯頸部にレジン充填が認められる。1 1は歯冠崩壊している。3-6は挺出している。1は若干の舌側傾斜が認められる。8はX線写真より水平埋伏歯と思われる。</p>	<p>住 所:</p> <p>歯科医師名: (印)</p> <p style="text-align: right;">TEL ()</p> <hr/> <p>住 所:</p> <p>歯科医師名: (印)</p> <p style="text-align: right;">TEL ()</p> <hr/> <p>立会い警察官名:</p>
---	---